

鹿児島県漁海況週報

令和元年6月13日発行(6月6日～6月12日)
第2808報【旧暦:5月4日～5月10日/月齢2.7～8.7/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、6月12日現在、中之島の北0.1マイル付近にあり、離岸している。

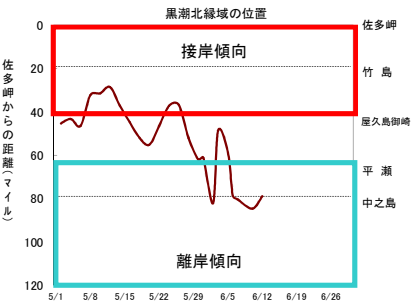
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、6月11日現在、40マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して屋久島御崎、笠利崎、甌海峡で0.1～1.6℃降温し、その他の海域で0.2～0.4℃昇温した。

平年比較では、黒潮流域、中之島で“かなり高め”，鹿児島、与路島で“やや高め”，竹島で“やや低め”，屋久島御崎で“著しく低め”，その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.6	+0.4	+0.8	かなり高め
鹿児島	23.9	+0.4	+1.0	やや高め
佐多岬	23.2	+0.2	-0.0	平年並
竹島	23.7	+0.3	-0.5	やや低め
屋久島御崎	23.2	-0.2	-1.9	著しく低め
中之島	26.9	+0.3	+0.7	かなり高め
笠利崎	25.3	-0.1	+0.2	平年並
与路島	25.2	+0.3	+0.5	やや高め
与論	25.4	+0.4	+0.2	平年並
甌海峡	22.5	-1.6	-0.3	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は6/12-13
串木野一鹿児島定期客船観測は6/12

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でカンパチ(0.8～1.5kg)が1.3トン、シイラ(1～4kg)が480kgの入網。西薩南部海域では、シイラ(1～2kg)が200～500kg/日、スマ(1～3kg)が0.2～1トン/日、カツオ(1～3kg)が100～200kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、シイラ(3～5kg)が0.2～1.6トン/日、ハガツオ(1.7kg)が0.6～1.2トン/日、マダイ(300～500g)が1日のみ400kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハガツオ(1.5～2kg)が1.3トン、カンパチ(1.5～4kg)が1.2トン、イサキ(200～500g)が500kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で44統がシイラ、マアジ小、カクチイワシ主体に27トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、ウルメイワシ、マアジ主体に8.9トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、6～14箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、5～30箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で50箱の漁。大隅半島南部海域では、20～30箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ単釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2760報)

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	3	15	6	87	
		中	14	112	長島 甌東	カクチイワシ83	8.0	26	211	20	199
	枕崎	大	8	180	屋久島南 馬毛島 種子島南 種子島東 湯瀬 屋久島南 宇治 硫黄島沖	ゴマサハ中29 オアカムロ中小29 ゴマサハ中小26	22.4	10	205	4	317
		中	18	596	ゴマサハ中70 ゴマサハ大8	ゴマサハ中70 ゴマサハ大8	33.1	21	391	13	558
	内之浦	中	0	—	—	—	1	7	0	—	
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—	
計	大	8	180	—	—	22.4	13	220	10	404	
	中	32	708	—	—	22.1	48	608	33	757	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	1	32	
棒受網	阿久根	48	32	阿久根沖 長島	カクチイワシ53 ウルメイワシ31 サハ類仔9	0.7	73	77	74	87	
	内之浦	3	14	内之浦沖	ウルメイワシ69 サハ類小31	4.8	2	12	0	—	
定置網	内之浦	44	27	—	シイラ31 マアジ小11 カクチイワシ8	—	50	38	39	73	
刺網	阿久根	88	22	甌 阿久根沖 長島 牛深沖	キビナゴ100	0.2	110	36	93	15	
カツオ単釣	枕崎	大	0	—	—	—	0	—	0	—	
		小	0	—	—	—	0	—	0	—	
	海外旋網	海旋	1	761	—	カツオ中63 カツオ小24 キハダ10	761.1	2	1850	2	1499
		山川	中	0	—	—	—	1	4	1	10
	海旋	1	802	—	カツオ小63 カツオ中21 キハダ14	802.0	1	807	1	788	

○パッチ網

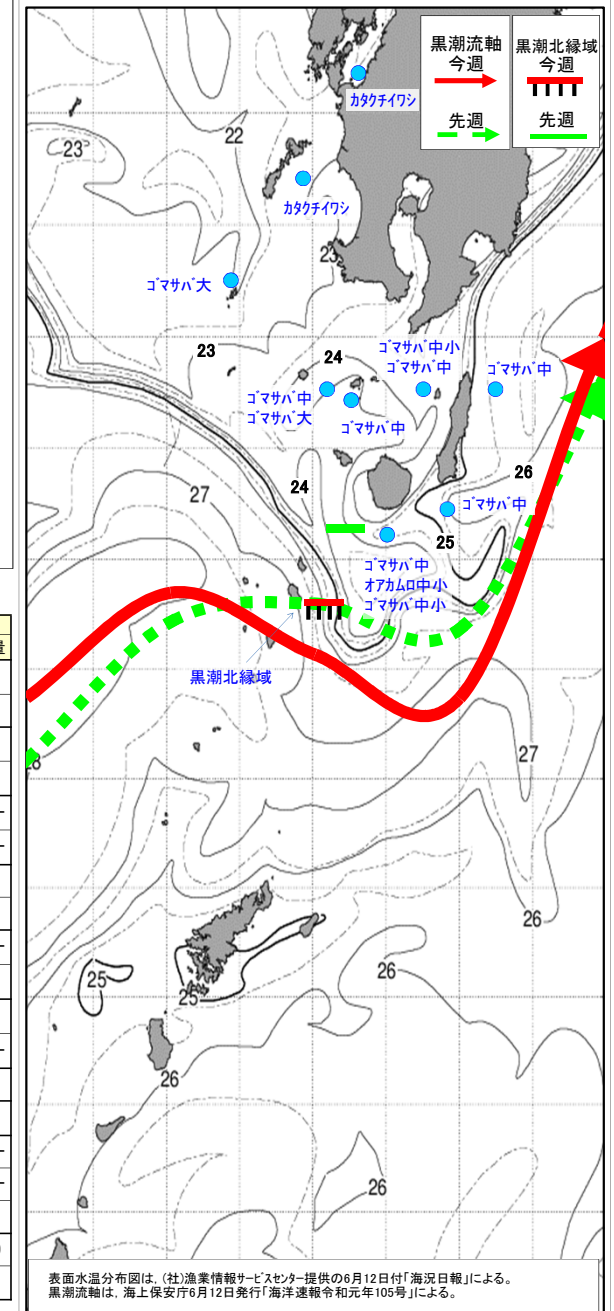
西薩海域では、製品で1.2トンの入札があった。志布志湾海域では、製品で5.6トンの入札があった。

○トビウオロブ曳網

種子島海域では、1日のみ中ヒを10箱/統、小ヒを20箱/統の漁。屋久島海域では、セトヒを31～55箱/統・日、青ヒを10～25箱/統・日、中ヒを9～23箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、かごでサバフク(200～400g)を300～350kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(0.5～3kg)を10～50kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(400～500g)を10～50kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(300g)を20～40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを50～200kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200～400g)を10～20kg/隻・日の漁。熊本海域では、一本釣りでメダイ(5～6kg)を40尾/隻・日、ハマダイ(2～5kg)を100kg/隻・日、ゴマサハ(600～800g)を40～50尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3～4日操業でソメイカ(胴体のみ12kg)を4～40ハイ/隻の漁。延縄の4日操業でキンメダイ(0.9～1kg)を100kg/隻、ムツ(1～1.2kg)を80～100kg/隻、ナンヨウキンメ(1.3～1.5kg)を30～100kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の6月12日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁6月12日発行「海洋運報令和元年105号」による。